

UEC-Z04A評価・開発用ボードセット

UEC-EV04A-4,6,8 ¥25,704 (税込)

概要

UEC-EV04Aは、シングルボードコンピュータUEC-Z04Aの評価開発用ボードセットです。ICEにダイレクト接続可能な40ピンDIPソケットが用意されているだけでなく、モニタープログラム専用シリアルI/OポートやLEDによるレベルモニター機能、リセットスイッチや各種信号モニター用テスト端子等も装備されていますので、ROMモニターやROMインサーキット方式のICEをご使用になる場合にもたいへん便利です。

UEC-EV04AとUEC-Z04Aはコネクタが共通ですから、開発中はUEC-EV04Aを使用し、組み込み時にUEC-Z04Aと差し替えることができます。なお、UEC-EV04AはUEC-Z04Aと開発用ボードUEC-EV011のセットとなっており、UEC-Z04Aは着脱可能な状態で含まれています。

主な特長

ICEダイレクト接続

Z80CPU用ICEプロンプが接続可能なDIPソケットが装備されています。

モニタープログラム用シリアルI/Oポート

モニタープログラム(別売)を使用してパソコン等に接続できます。

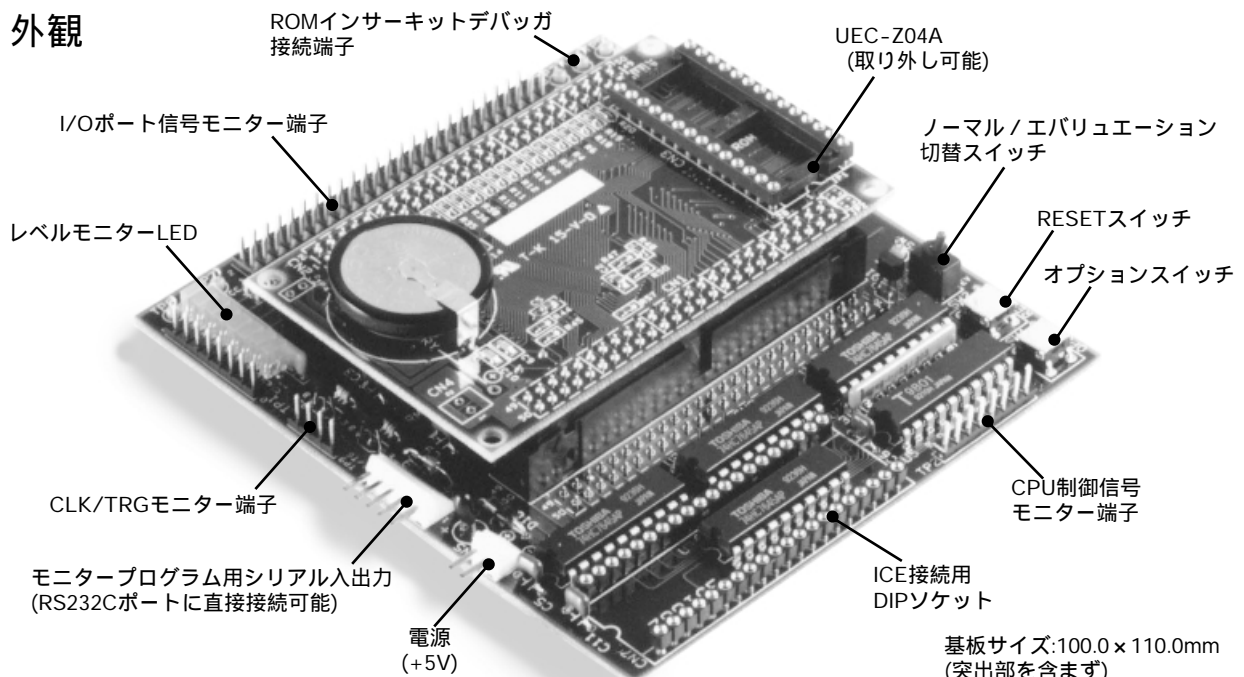
LEDによるレベルモニター(8ビット)

バッファを通してLEDを駆動しているため動作回路にほとんど負荷となりません。

各種信号モニター用端子

主要なCPU制御信号とポート信号用にモニター端子を用意しています。ROMインサーキットデバッグ接続にも便利です。

外観



UEC-EV04Aに含まれているUEC-Z04Aは、取り外して単独で使用できます。開発用ボードのみ(UEC-EV011)の販売もごさいます。

安全に関する注意事項



本製品には一般電子機器用(OA機器・通信機器・計測機器・工作機械等)に製造された半導体部品を使用しておりますので、その誤作動や故障が直接生命を脅かしたり、身体・財産等に危害を及ぼす恐れのある装置(医療機器・交通機器・燃焼制御・安全装置等)に組み込んで使用しないでください。また半導体部品を使用した製品は、外来ノイズやサージにより誤作動したり故障したりする可能性がありますので、ご使用になる場合は万が一誤作動、故障した場合においても生命・身体・財産等が侵害されることのないよう、装置としての安全設計(リミットスイッチやヒューズ・ブレーカ等の保護回路の設置、装置の多重化等)に万全を期されますようお願い申し上げます。

ご注文時には、4MHz品(-4)、6MHz品(-6)、8MHz品(-8)の種別をご指定ください。

技術的なお問い合わせは(技術部直通TEL/FAX)



0120-024768

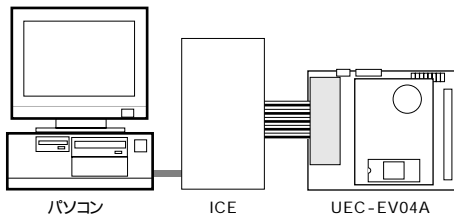


梅澤無線電機株式会社

東京営業部 101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-3-14 TEL03-3256-4491 FAX03-3256-4494
仙台営業所 982-0012 仙台市太白区長町南4丁目25-5 TEL022-304-3880 FAX022-304-3882
札幌営業所 060-0062 札幌市中央区南2条西7丁目 TEL011-251-2992 FAX011-281-2515

開発環境のご提案

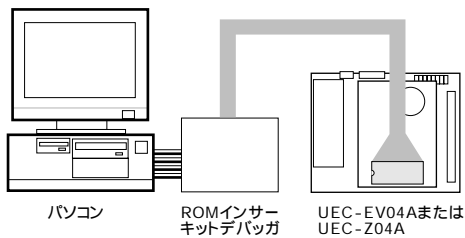
ICEをご使用の場合



ホストマシン上でアセンブラ・Cコンパイラ等を使用してプログラムを開発し、ICEにダウンロードしてデバッグを進めます。システム全体の価格は高価ですが、ハードウェア・ソフトウェア全般のデバッグに最も強力な開発環境を構成します。ICE本体は短期間のレンタルで使用することもできます。

開発に必要なソフトウェア等
 エディタ アセンブラ Cコンパイラ
 ICEコントロールソフトウェア

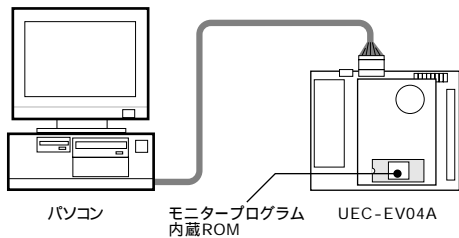
ROMインサートキットデバッガをご使用の場合



ターゲットのROMソケットを通してデバッグを行うタイプのICEはコストパフォーマンスにすぐれ、シンボリックデバッグやソースレベルデバッグが低価格で実現可能な他、コントロールソフトのみの追加購入で86系や68K系のデバッガとしても使用できます。この種のICEが動作するためにはCPUやメモリが正常に機能している必要があるため、周辺回路のバスインターフェースに異常がありCPUが動作しない場合はデバッグできませんので注意が必要です。

開発に必要なソフトウェア等
 エディタ アセンブラ Cコンパイラ
 デバッガコントロールソフトウェア(デバッガに付属)

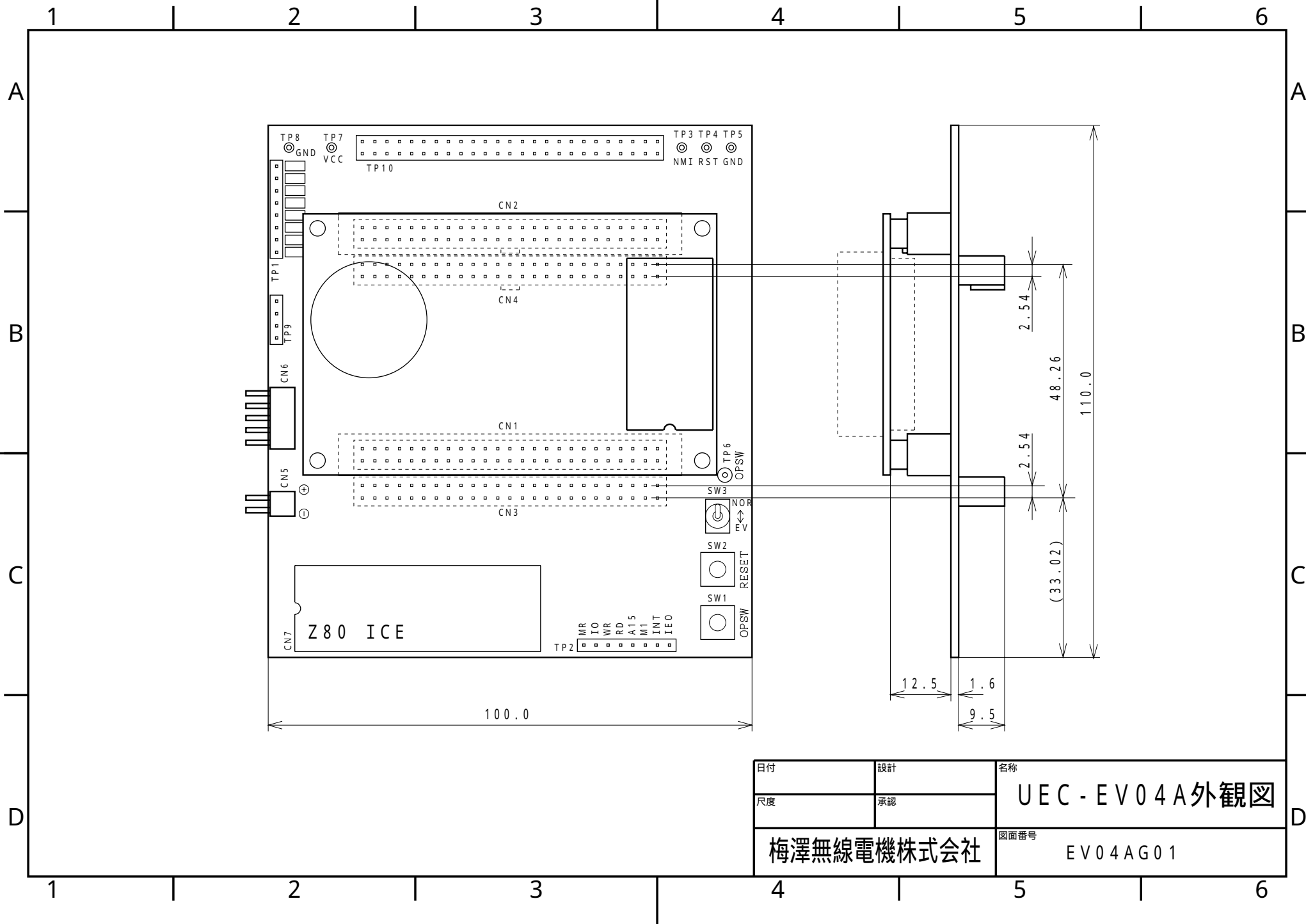
ROMモニタープログラムをご使用の場合



MONZ80(ROMモニタープログラム)をUEC-EV04A上で動作させ、パソコン等をターミナルとしてRS-232Cで接続します。ホストパソコン上で開発したプログラムをRAM上に転送し、デバッグを進めます。シンボリックデバッグはサポートされていないため大規模なプログラムの開発には不向きですが、簡単な実験等には小回りのきく便利な開発ツールです。

開発に必要なソフトウェア等
 エディタ アセンブラ ターミナルソフト(パソコン通信用のもの)
 UEC-MONZ80(ROMモニタープログラム)

いずれの場合も開発時にはUEC-EV04Aを使用し、ROM化が完了した時点でUEC-Z04Aとダイレクトに差替えることができます。



日付	設計	名称
尺度	承認	UEC-EV04A外觀図
梅澤無線電機株式会社		図面番号 EV04AG01

